

株主通信 第59期

平成23年4月1日～平成24年3月31日



品川女子学院とのコラボレーションの軌跡がビジネス書となり7月4日に発売！
これを記念して、コラボレーション商品NO.1売上げの「ペパっと」再発売が決定！



お客様に美味しさの感動をお届けします

社長インタビュー



代表取締役社長
榎 春夫

▶平成25年3月期の展望について教えてください。

平成24年、当社は、創業65周年と第60期という節目の年を迎えました。

流通業界では、広域卸を主体とする淘汰・再編の波が加速し、小売業界においても都市型小売店舗の出店加速やコンビニエンスストアの大量出店計画などにより、我々メーカーにとって、ますます競争が激しくなることが想定されます。

第60期は、市場環境に的確に対応し、さらなる岩塚ブランドの構築に取り組むために、3つの宣言をいたしました。私たちは、3つの宣言を徹底し、本当に美味しい米菓をお客様にお届けしてまいります。



▶具体的な施策について教えてください。

『品質訴求』宣言に基づき、低価格競争から脱却し、市場創造型の商品を投入することにより、岩塚ブランド価値の向上を訴求してまいります。

また、シニア層が国内消費の44%を担う時代となり、「シニア層」や「単身者」向けの販売戦略が重要性を増してきています。

広域卸・地域重点卸のインストアシェアを重視したブランディング展開を実施し、お客様の目線に立った商品戦略を実施してまいります。

今春発売した、当社トップ商品の姉妹品「岩塚の黒豆せんべい醤油味」や「味しらべ塩キャラメル味」、一枚で存分にお米の美味しさと素材の良さを味わえる本格的なお煎餅「焼大丸塩味」や「焼大丸醤油味」は、『品質訴求』宣言とブランディング展開の象徴でもあります。

グループ会社につきましても、新潟味のれん本舗で発売し、お客様に感動をお届けした「味のれん収穫祭」や瑞花の渋谷ヒカリエへの出店などのスクラップ・アンド・ビルドにより、『お客様目線』の取り組みを続けてまいります。



▶地域貢献・社会貢献について教えてください。

コンプライアンスの徹底や地域・社会貢献活動、BCPの構築などによるCSR（社会的責任）は経営の根幹でもあり、当社は企業理念「地域とともに」に基づいた実践をしております。

昨年に引き続き、東日本大震災復興支援「明日へつなごうプロジェクト」に取り組み、今年度は、福島県南相馬市の小学生を長岡市にご招待して、田植え*や稲刈りの体験授業を実施いたします。

*田植えは、5月19日に実施いたしました。

▶株主の皆様へのメッセージをお願いします。

岩塚製菓グループは、『お米』のおいしさ創造企業として、お客様とのご縁を大切に、「美味しい米菓」と「おいしさの笑顔」をお届けしております。

株主の皆様におかれましては、今後ともよりいっそうのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3つの宣言

『品質訴求』宣言

『ムダ・むだ・無駄*の排除』宣言

『お客様目線』宣言

*「ムダ・むだ・無駄」…当社IPS生産方式では、各種のムダをカタカナ・ひらがな・漢字表記で分類し、定義しています。



焼大丸 塩味



焼大丸 醤油味



岩塚の黒豆せんべい
醤油味



味しらべ
塩キャラメル味



あずま焼



お米ちっぷす
和風ソース味

美味しいおせんべいは良い原料から

日本のお米の
明日へと
つながります

国産米100%



当社は、「『お米』のおいしさ創造企業」として、品質と鮮度を重視した商品づくりに徹しています。

安全・安心でおいしい商品をお客様にお届けするため、当社は主力商品を含む32品目の商品を国産米100%仕様にするすることで、日本のお米の需要と消費を広げ、お米づくりの未来を応援します。

なお、原料米の放射性物質調査を、当社WEBサイトに掲載のとおり実施し、安全性を確認しております。

「原料米の放射性物質検査について」（平成23年8月26日）

http://www.iwatsukaseika.co.jp/company/profile/company_news/110826.shtml

品川女子学院との企業コラボレーションの軌跡
—生徒さんたちとの出会いから今日までをセミ・
ドキュメンタリーとしてまとめた本が、平成24年
7月4日より全国書店で発売されます。

本の発売を記念して、
コラボ商品No.1売上げの
「ペパっと」を、7月上旬
に再発売いたします。



赤・白・黒の3種類のペッパーを使い、
リッチで刺激的な味を実現。女子中学生
だけでなく、お父さん世代から「お酒のつま
みにいい」と好評です。



併せてご覧ください。

<http://www.iwatsukaseika.co.jp/shinajo/index.shtml>

品川女子学院とのコラボで起こった
とんでもないこと？が**本**になりました。

すべて実話です (^__^ ;)



岩塚製菓は、
国産米100%に
こだわっています
岩塚製菓広報部 西村雅彦

味しらべ塩キャラメル味誕生秘話



岩塚製菓の広報部でもある俳優の
西村雅彦氏を審査員としてお迎えし、
親子で作るオリジナルの味おせんべい
イベントを、神戸市・名古屋市・さい
たま市にて実施しました。

西村氏も「味しらべの歴史を変えた」と大
絶賛し、10月2日の名古屋会場でグランプリ
を獲得した塩キャラメル味が、今回ついに商
品化となりました。

59期(平成24年3月期)の業績

当期の日本経済は、東日本大震災による供給面の制約がほぼ解消し、個人消費が底堅さを増している一方で、海外経済や円高等の影響による産業の空洞化問題など、景気の持ち直し先行きに不透明感を残す状況となりました。

米菓業界におきましては、ソフトな食感や多様なフレーバーによる味付けなどのスナック路線・おつまみ路線が伸張したものの、数年来の原材料高騰や低価格競争、スナックやビスケットなどに押され、米菓市場全体が伸び悩んでおります。

当社グループは、流通市場規模2,400億円の寡占化市場における相対的安定シェアを目指し、「品質」と「鮮度」を重視し、国産米100%の使用による差別化やコラボレーション商品の発売、味しらせキャンペーン、福島県南相馬市の小学校での体験授業など、様々な施策を推進してまいりました。

また、若年層への市場開拓のため、品川女子学院(東京都)とのコラボレーション商品や、現代の嗜好として好まれている軽食感なスナック系菓子として、「お米とコーンポタージュ」「味付のりせんべい」などの新商品を発売してまいりました。

これらの結果、当期における連結売上高は、215億47百万円(前年同期比0.8%増)となりました。しかしながら、消費者の節約志向や低価格志向などの厳しい市場環境において収益率の高い進物商品が伸び悩み、また、主力商品のPR・キャンペーンなどの販売促進費が増加したことにより、営業損失は△4億46百万円、経常利益は5億99百万円、当期純利益は1億55百万円となりました。

連結売上高

(単位：百万円)



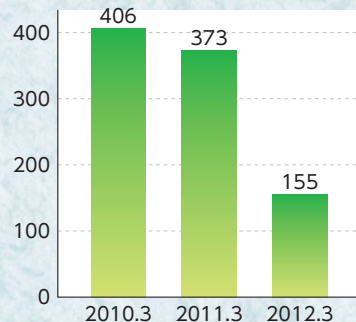
連結経常利益

(単位：百万円)



連結当期純利益

(単位：百万円)



【財務ハイライト（連結決算）】

	2010.3	2011.3	2012.3
売上高 (百万円)	20,494	21,381	21,547
経常利益 (百万円)	997	914	599
当期純利益 (百万円)	406	373	155
総資産 (百万円)	55,139	54,940	72,125
純資産 (百万円)	33,045	33,045	45,703
1株当たり純資産 (円)	5,717.37	5,718.68	7,939.76
1株当たり当期純利益 (円)	70.37	64.67	26.99
1株当たり配当金 (円)	13	13	13
自己資本比率 (%)	59.9	60.1	63.4
自己資本利益率 (%)	1.4	1.1	0.4

【株価チャート】



新ラインと包装工程自動化設備の工事完了

主力製品の売上げ伸張と将来的な需要増を見越した、生地生産工場である飯塚工場の新ラインと、沢下条工場での主力商品の「えびかり」と「新潟ひとつみ海老黒胡椒」ラインの包装工程における自動化設備の工事が完了いたしました。

これにより、供給能力の拡大と労務費の低減を目指します。



株主優待制度

当社株式を100株以上お持ちの株主様に当社製品を贈呈いたします。9月30日現在の株主様には11月に、3月31日現在の株主様には6月に発送を予定しております。

100株以上の株主様
1,000円相当

1,000株以上の株主様
5,000円相当

500株以上の株主様
2,000円相当

* 2,000株以上の株主様
5,000円相当



写真は一例です。



写真は一例です。

* 3月31日現在2,000株以上お持ちの株主様には6月と9月の2回、9月30日現在2,000株以上お持ちの株主様には11月と翌年3月の2回贈呈いたします。

基準日以降に住所変更のお手続きをされた方は、ご優待品が届かない場合がございますので、予め当社までご連絡ください。

岩塚製菓株式会社 管理部総務課
〒949-5492 新潟県長岡市浦9750番地
Tel: 0258-92-4111 Fax: 0258-92-6060

会社の概要 (平成24年3月31日現在)

社名	岩塚製菓株式会社	
本社所在地	新潟県長岡市浦9750番地	
設立	昭和29年4月27日	
資本金	16億3,475万円	
従業員数	(連結)916名 (単体)835名	
主な事業所		
(本社等)	本社	R&D・Mセンター
(工場)	飯塚工場 中沢工場 千歳工場	沢下条工場 長岡工場
(支店)	広域第一支店 北海道支店 信越支店 東京西支店 大阪支店 九州支店	広域第二支店 東北支店 東京東支店 中部支店 中四国支店

株主メモ

株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
お取扱窓口	お取引の証券会社等へお問い合わせください。 (特別口座の場合) 特別口座管理機関のお取扱店へお問い合わせください。 みずほインバスターズ証券および、みずほ信託銀行 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
(未払配金のお支払)	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 *みずほインバスターズ証券では取次ぎのみにとなります。

